

3類型	鉦工業品	通巻番号	10-26-005
地域資源名	琉球ガラス	認定日	平成26年10月15日
地域	沖縄県全域	所管省庁	経済産業省

事業名: 琉球ガラスを活用したエクステリア・インテリア等開発・販売プロジェクト

会社名: 株式会社グラスアート藍

所在地: 沖縄県名護市中山211-1

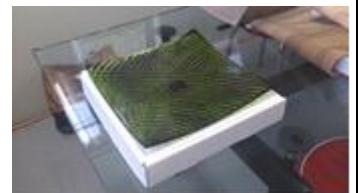
連絡先: TEL: 0980-53-2100

HP: <http://www.glassart-ai.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・琉球ガラスは観光客向けのガラス製作体験の他、大半は観光土産用品(グラス等の食器や雑貨類)であった。

本事業にて開発する商品は、高度な技法や優れたデザイン性を主眼に、インテリア、エクステリア等4分野の商品を開発し、県内外に展開していく。



【グッドデザイン賞】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

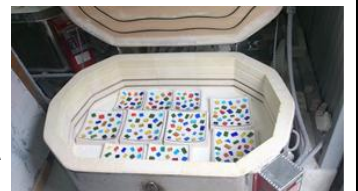
・ガラス製作体験をする観光客の中には、従来にないデザイン性のある琉球ガラスを求めるなど、多様なニーズが年々増加している。「グッドデザイン賞」を受賞した当社のデザイン力及び技術力は、これら新たなニーズに対応、かつ、発信していくことが可能である。

◆市場性

・エクステリアやインテリア等琉球ガラスが活用されてきていない分野においては、本事業計画において安定的に供給可能な体制を整備することで、市場拡大が可能である。
 ・市場については2極化されつつある高価格帯市場における琉球ガラスの評価は色鮮やかで、発色豊かな印象は好イメージであり、新分野での新たな提案は更なる琉球ガラスの魅力へとつながる。

◆販路

・自社店舗において、最終ユーザーや琉球ガラスファンとの関係構築及び通信販売を含めた直販体制を強化する。
 ・エクステリア分野については県外カタログ大手との共同商品開発を進めることで、安定的な販路形成を図る。



【フュージング技法】

地域資源における関係事業者との連携

・本事業計画推進の上でも所在地市町村での積極的な商品活用や加入している琉球ガラス生産・販売(協)の組合員への新分野進出への波及効果を図りたい。



【自社店舗内ギャラリー】